

ROTARY CLUB OF

KANAZAWA-NORTH



金沢北ロータリークラブ

例会日：木曜日 12:30～13:30

例会場：卯辰山・ホワイトハウス

事務局：金沢市尾山町9-13・金沢商工会議所

TEL <0762> 63-1151

会長：宗田 市太郎 幹事：平尾 信明

情報委員長：清水 忠

1977・6月30日 第93号



“郵便制度の今昔”

北陸郵政局々長 能 条 彬 氏

「自今以後、一般の人民必ず村に不学の子無く、家に不学の人無からしめん事を期す」これは明治天皇が明治5年に国民開学の大宣言学制の発布をなされた時の文章の一節であります。これを境として急速に全国に学校建設が進められ、長い鎖国時代が、又種々曲折があったにも拘らず現代に於ての世界水準以上の勤勉性、繁栄を築く大根元となった事は明治天皇の最大の御事跡の一つでありましょう。

私はある機会に以上を主旨としたお話しを、皇太子殿下の教育者として有名な小泉信三先生の御講話で承りました。しかしその時私は講話を伺いながら一つ疑問を感じる事がありました。それは非常な財政難である当時に於ての学制の発布、校舎の建築も然る事ながらその一年前の明治4年にすでに新しい郵便制度が発足され、翌年には何と非常な勢いで全国配達網が完備されてしまっていたと云う事であります。何故に急いだのでしょうか？

私は仕事の性質上全国各地を転動しましたがある県で非常に驚いた出来事に会いました。明治維新後百年と云う今日に於て、なんとまだ両県の境に昔の「藩の争い」の名残りが存在していたと云う事実です。

私はこのことにより疑問が解けました。同一民族が血で血を洗う難産で誕生した日本国の当時に思いを巡らした場合に、維新政府の最大の課題は一体何であったろうか……と。

“団結”なくして近代国家建設への足掛は無いのです。文字の普及、情報網交通網の整備改善を願った時、自ら郵便制度の必要性が急がれましょう。

篤志家による局舎提供等私達の先輩は普及に大変努力し今日の郵便事業としての発展を見ることが出来ました。それらの足跡は陸海空の交通機関に、又新聞、放送、電波の分野にて見出す事が出来ます。

国民の目は世界に及んで参りました。今後共時代に即応した事業に、又より一層愛される郵便事業に発展成長させるのが使命と努力している毎日であります。

皆様方には御協力と御理解を併せお願い申し上げます。

—金沢北RC例会卓話より— (文責 桜井健太郎)

交換学生メアリーさんよりの便り

しんあいなるこしのさん

ぶじバッファローにつきました。おにいちゃんおねえちゃんおみおくりどうもありがとうございました。

おにいちゃんあいかわらずべんきょうのほうにがんばっていますか。米垂里もこんどの5日からこのバッファロー大学でひさしぶりにべんきょうすることにしました。

フランスごとじゅうどうとモダンダンスとえいごをとることにしました。ざんねんながら日本ごはとれません。

夏学校では日本ごのコースはひらいてくれないのです。

日本ごにきょうみのあるがくせいがかすくないので。

おとうさんおかあさんみじかいあいだでしたけどとてもかわいがってくれてどうもありがとうございました。いっしょうこしの一家のあたたかい心づかいわすれません。

おかあさんぶんかセンターへいっていますか。ヨーロッパからえはがきちょうだいね。

みなさんおからだにきをつけて下さい。

いわちゃんにもびょういんのひとたちにもよろしくおつたえ下さい。

かしこ Mary Syrnis

はいけい ぶじバッファローにつきました。おてがみだすのがづいぶんおくれでもうしわけございません。今までとてもいそがしくひつをとるひまがなかなかみつけれませんでした。さぞ心配かけたことと思います。でも又ちかいうちにおてがみをだします。

みなさんあいかわらずお元気ですか。うちの母は、さいきんからだのぐあいがよくないので私のほうがかじのほうをひきうけています。北陸短大でまなんだ花よめしゅぎょうがとても役にたっております。まいにちのようにおりょうり、おせんたく、おそうじにおわれています。

来月からはバッファロー大学でべんきょうすることになりました。今はそのじゅんびにすしづつべんきょうをはじめています。

おみおくりどうもありがとうございました。とくにお父さんとじゅんこちゃん東京までおみおくりきてくださってどうもありがとう。たいへんおつかれさまでした。

東京にいるしわくさんにしょうかいしてくれてどうもありがとう。いよこさんとはぶんつうをつづけています。

パパは今ごろゴルフのれんしゅうにおわれていることでしょうか。おかあさんとお父さんときんじよのおともだちといっしょにマージャンをやっているらっしゃるでわないのですか。

それからじゅんこちゃんはあみものをつくっていますか、がんばって下さいね。

みなさんによろしくおつたえ下さい。

かしこ 米垂里

中島信子さんからの便り

April 25. 1977

長く寒かった冬もようやく過ぎ、春の暖かさを感じられる季節になりました。皆様お変わりございませんか。

私は4月30日(土)に最後のホストファミリーに移る予定です。今のファミリーFletcher 家には5ヶ月もお世話になりたいへん楽しい毎日を送ることができました。冬にはいっしょにGorn-Belleayreと言うスキー場へ3泊4日で行き、私の忘れられない思い出になりました。ところで私は冬はスキーに明け暮れ、夏は水泳にそして今は陸上にとスポーツを大いにenjoyしています。しかし放課後くたくたになって帰ってくるのが5時半過ぎ、その後シャワーを浴びて夕食を食べ英作文、数学などの宿題をしてベッドに入ってバタンキュー、この様な毎日を送っています。英語の方は辞書をくる回数も徐々に減り、皆と同じテストや宿題を出来るようになりましたがやはりまだまだの様です。6月29日はこちらの卒業式、無事に卒業できるようながばっています。

この間は春休みを1週間利用してNew York Cityの方へ行って来ました。数多くの素晴らしい物を見ることができ、特に写真でしか見たことがなかった自由の女神はただ溜息をつくばかりのすばらしさでした。(まだ自分のこの目で見たことが信じられないほどです)他、エンパイアステイトビルディング、Radio city muric hall など本当にすばらしい1週間でしたが、人口・車の数は東京に負けないくらいのもので(New York City 11万人、東京14万人)やはりEast Auroiaの方が私には合っているようです。

毎日毎日が私にとって新しいことばかり、その上そのすべてが私のすばらしい勉強になっています。3月29日には約50人の前で日本について1時間ぐらい話しました。私のへたな英語を興味深げに聞いてくれた様でした。これで7回日本について話したことになりますが、こちらの方が少しでも興味を持ち何かを感じてくれればこんなにうれしいことはありません。私の方は時々むずかしい質問をされ困りましたが、とっても楽しい時を持つことができました。他、日本にいた時には考えもしなかったことをいろいろと考えさせられます。

あと3ヶ月、もうそろそろ小包を送り返す頃になりました。まだやりたいことはたくさんありますが、やはり日本に帰るのは待てないと言った感じです。

それでは交換学生の皆様にもよろしくお伝えください。メアリーには5月4日に会える予定です。その時にはメアリーのすばらしい英語と日本語を聞けると思います。

金沢北ロータリークラブ会員御一同様

中島 信子

最後になりましたが、いくら忙がしかったとは言え3ヶ月間便りの一本も出さず筆無精な私をお許してください。先月にはたくさんのすばらしい会報を送っていただき本当にありがとうございました。

安積得也先生ラジオ講演案内

日本短波放送

毎土曜日朝7時30分～45分

- | | | |
|-----|----------|--------------------|
| 第1回 | 7月2日(土) | 「恐れ時代」……夢に見るほど恐れた |
| 第2回 | 7月9日(土) | 「学び時代」……夢に見る程学んだ |
| 第3回 | 7月16日(土) | 「働らき時代」……夢に見るほど働いた |
| 第4回 | 7月23日(土) | 「索し時代」……夢に見るほど索した |
| 第5回 | 7月30日(土) | 「願い時代」……夢に見るほど願いたい |

